



## 平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月5日

上場会社名 株式会社 サンテック

上場取引所 東

コード番号 1960 URL <http://www.suntec-sec.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 八幡欣也

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 船戸文英

TEL 03-3265-6181

四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	19,656	1.7	93	83.7	377	62.2	198	82.0
30年3月期第2四半期	19,336	16.9	572	157.8	999		1,097	

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 415百万円 ( 71.8%) 30年3月期第2四半期 1,470百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	11.22	
30年3月期第2四半期	58.06	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	44,451	30,024	67.5	1,741.01
30年3月期	44,016	30,612	69.5	1,711.47

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 29,999百万円 30年3月期 30,603百万円

(注) 「税効果会計に係る会計基準」の一部改正(企業会計基準第28号平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しているため、30年3月期の連結財政状態は、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期				27.00	27.00
31年3月期					
31年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成30年3月期期末配当の内訳 普通配当20円00銭 特別配当4円00銭 記念配当3円00銭

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成31年3月期の通期業績予想につきましては、現時点で未定としておりますが、現在精査中であり本年11月中旬を目処に開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	20,000,000 株	30年3月期	20,000,000 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	2,768,722 株	30年3月期	2,118,651 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	17,664,671 株	30年3月期2Q	18,909,494 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページをご覧ください。

(参考) 四半期個別業績

(1) 平成31年3月期第2四半期の個別業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

① 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	12,717	△6.5	43	△93.5	350	△69.8	235	△81.9
30年3月期第2四半期	13,601	△12.7	675	350.1	1,160	—	1,303	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	13.35	—
30年3月期第2四半期	68.94	—

② 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
31年3月期第2四半期	36,428	—	28,326	—	77.8	1,643.90	—	
30年3月期	36,340	—	28,823	—	79.3	1,611.96	—	

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 28,326百万円 30年3月期 28,823百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しているため、30年3月期の個別財政状態は、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

(2) 個別業績予想

平成31年3月期の個別業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成31年3月期の通期業績予想につきましては、現時点で未定としておりますが、現在精査中であり本年11月中旬を目処に開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報)	11
3. その他	12
生産、受注及び販売の状況	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、第11次中期経営計画の最終年を迎え、「安定的成長（ROEの安定的向上）を支える確固たる事業基盤の構築」に向けて、コア事業の更なる強化と事業領域の拡大及び生産性の向上等構造改善と利益の拡大などの諸施策を徹底し、業績向上への事業展開を進め、計画の達成に向けてグループ一丸となって取り組んでまいりましたが、労務単価の高止まり等から、国内外とも原価改善面で計画比未達を余儀なくされました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、受注高228億63百万円（前年同四半期比16.0%増）、売上高196億56百万円（前年同四半期比1.7%増）となりました。

一方、利益面では、一部プラント工事での採算悪化等から営業利益93百万円（前年同四半期は営業利益5億72百万円）、経常利益3億77百万円（前年同四半期は経常利益9億99百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億98百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益10億97百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(日本)

当第2四半期連結累計期間の売上高は132億15百万円（前年同四半期比5.1%減）となり、営業利益は4億50百万円（前年同四半期は、営業利益11億38百万円）となりました。

(東南アジア)

当第2四半期連結累計期間の売上高は52億5百万円（前年同四半期比18.1%増）となり、営業利益は89百万円（前年同四半期は、営業利益9百万円）となりました。

(その他アジア)

当第2四半期連結累計期間の売上高は12億91百万円（前年同四半期比23.6%増）となり、営業利益は28百万円（前年同四半期は、営業損失41百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債および純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億34百万円増加し、444億51百万円となりました。主な要因は、現金預金6億39百万円や時価の上昇による投資有価証券3億6百万円の増加に対し、受取手形・完成工事未収入金等及び電子記録債権7億68百万円の減少などによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ10億23百万円増加し、144億26百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等及び電子記録債務4億94百万円や未成工事受入金8億72百万円の増加に対し、短期借入金4億6百万円の減少などによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億88百万円減少し、300億24百万円となりました。主な要因は、自己株式の取得5億22百万円などによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ、3億30百万円減少し、93億8百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、24億18百万円の収入(前年同四半期は、21億36百万円の収入)となりました。主な要因は、当第2四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益が4億28百万円となった他、売上債権の減少6億70百万円や仕入債務の増加5億60百万円、未成工事受入金の増加9億9百万円などにより資金が増加したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、12億48百万円の支出(前年同四半期は、10億82百万円の支出)となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出3億20百万円や定期預金の預入による支出9億70百万円などにより資金が減少したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、14億4百万円の支出(前年同四半期は、11億98百万円の支出)となりました。主な要因は、短期借入金の返済による支出3億87百万円や自己株式の取得による支出5億22百万円、配当金の支払額4億81百万円などにより資金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、各種政策の効果もあり、国内景気は引き続き緩やかな回復が続くものと期待されますが、中国を始めアジア新興国経済の先行き、政策に関する不確実性による景気の下振れリスクによる影響が懸念されます。

当第2四半期累計期間においては、原価改善が計画比未達となりました。また、一部プラント工事での採算悪化を踏まえ、プラント工事部東京営業室の新規建設工事の受注を見送ることにしております。なお、プラント工事部は、内線工事部門に含めて表示しており、プラント工事部東京営業室の売上高全体に占める割合は、2%弱であります。

当社グループはこのような状況のもと、経営環境の変化に対応しつつ、企業価値の持続的かつ安定的な成長による企業価値の向上、ROEの安定的向上を目指し、業績回復のための戦略に取り組んでまいります。

平成31年3月期の通期業績予想につきましては、現時点で未定としておりますが、現在精査中であり本年11月中旬を目処に開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	9,638,777	10,278,491
受取手形・完成工事未収入金等	13,064,878	12,534,159
電子記録債権	1,057,205	819,850
未成工事支出金	357,259	455,570
その他	1,185,809	1,262,618
貸倒引当金	△22,104	△8,601
流動資産合計	25,281,824	25,342,088
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,084,362	4,080,640
その他(純額)	2,333,452	2,426,142
有形固定資産合計	6,417,814	6,506,783
無形固定資産		
のれん	639,276	564,067
その他	833,655	815,657
無形固定資産合計	1,472,931	1,379,724
投資その他の資産		
投資有価証券	4,494,685	4,800,704
投資不動産(純額)	5,054,401	5,091,972
繰延税金資産	513,413	513,834
その他	872,737	908,050
貸倒引当金	△91,400	△92,000
投資その他の資産合計	10,843,837	11,222,561
固定資産合計	18,734,584	19,109,069
資産合計	44,016,409	44,451,157

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,230,681	7,276,121
電子記録債務	-	1,448,727
短期借入金	1,021,789	615,465
未払法人税等	51,866	117,112
未成工事受入金	1,494,989	2,367,930
完成工事補償引当金	19,000	19,000
工事損失引当金	39,946	4,341
賞与引当金	341,729	11,820
その他	975,085	1,094,400
流動負債合計	12,175,089	12,954,920
固定負債		
繰延税金負債	583,068	808,003
役員退職慰労引当金	7,512	3,451
執行役員退職慰労引当金	20,383	23,955
退職給付に係る負債	17,834	20,990
その他	600,045	615,652
固定負債合計	1,228,844	1,472,052
負債合計	13,403,933	14,426,972
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,190,250	1,190,250
資本剰余金	2,007,002	2,007,002
利益剰余金	27,354,737	27,070,115
自己株式	△1,555,587	△2,077,595
株主資本合計	28,996,401	28,189,771
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,332,921	1,541,601
繰延ヘッジ損益	-	64,755
為替換算調整勘定	269,891	200,358
退職給付に係る調整累計額	4,114	3,355
その他の包括利益累計額合計	1,606,927	1,810,070
非支配株主持分	9,146	24,343
純資産合計	30,612,475	30,024,185
負債純資産合計	44,016,409	44,451,157

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	19,336,160	19,656,662
売上原価	16,755,112	17,503,434
売上総利益	2,581,048	2,153,228
販売費及び一般管理費	2,008,195	2,059,794
営業利益	572,852	93,433
営業外収益		
受取利息	5,253	3,623
受取配当金	40,506	46,268
受取地代家賃	193,372	222,905
貸倒引当金戻入額	203,286	-
為替差益	34,435	41,634
その他	97,621	114,268
営業外収益合計	574,476	428,700
営業外費用		
支払利息	11,939	8,076
不動産賃貸費用	75,290	92,460
その他	60,542	43,803
営業外費用合計	147,771	144,340
経常利益	999,557	377,794
特別利益		
固定資産売却益	4,204	61,850
投資有価証券売却益	1,930	-
その他	22	-
特別利益合計	6,157	61,850
特別損失		
固定資産除却損	323	10,811
投資有価証券売却損	186	-
その他	3	674
特別損失合計	514	11,486
税金等調整前四半期純利益	1,005,200	428,158
法人税等	△92,717	216,181
四半期純利益	1,097,918	211,976
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	13,801
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,097,918	198,174

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	1,097,918	211,976
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	356,806	208,680
繰延ヘッジ損益	4,256	64,755
為替換算調整勘定	7,181	△69,533
退職給付に係る調整額	3,959	△759
その他の包括利益合計	372,203	203,142
四半期包括利益	1,470,122	415,118
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,470,122	413,723
非支配株主に係る四半期包括利益	-	1,395

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,005,200	428,158
減価償却費	198,356	227,638
のれん償却額	75,208	75,208
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,741,170	△12,902
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△22,923	△35,561
賞与引当金の増減額(△は減少)	△329,541	△329,909
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,608	△4,061
執行役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△3,650	3,571
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,375	3,155
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△11,946	△18,239
受取利息及び受取配当金	△45,760	△49,892
支払利息	11,939	8,076
為替差損益(△は益)	△21,611	9,212
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,744	-
有形固定資産売却損益(△は益)	△4,201	△61,789
有形固定資産除却損	323	10,811
売上債権の増減額(△は増加)	2,390,878	670,813
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△139,755	△99,963
仕入債務の増減額(△は減少)	△283,511	560,811
未成工事受入金の増減額(△は減少)	575,929	909,272
その他の資産の増減額(△は増加)	724,265	△272,875
その他の負債の増減額(△は減少)	△16,621	400,243
小計	2,363,648	2,421,779
利息及び配当金の受取額	45,760	49,892
利息の支払額	△11,939	△8,076
法人税等の支払額	△260,530	△44,886
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,136,938	2,418,709
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△152,165	△320,390
有形固定資産の売却による収入	6,589	88,922
無形固定資産の取得による支出	△386,117	△4,932
投資有価証券の取得による支出	△1,933	△3,284
投資有価証券の売却による収入	3,406	-
投資不動産の取得による支出	△552,602	△66,732
定期預金の預入による支出	-	△970,080
貸付けによる支出	-	△180
貸付金の回収による収入	741	1,005
その他の増減額(△は減少)	-	27,465
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,082,080	△1,248,206

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△235,856	△387,467
リース債務の返済による支出	△16,699	△13,759
自己株式の取得による支出	△471,087	△522,008
配当金の支払額	△474,522	△481,640
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,198,165	△1,404,875
現金及び現金同等物に係る換算差額	25,168	△95,993
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△118,138	△330,366
現金及び現金同等物の期首残高	7,786,986	9,638,777
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,668,847	9,308,411

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,928,753	4,390,243	1,017,162	19,336,160	—	19,336,160
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,278	15,753	27,510	45,541	△45,541	—
計	13,931,031	4,405,997	1,044,672	19,381,701	△45,541	19,336,160
セグメント利益又は 損失(△)	1,138,522	9,171	△41,599	1,106,094	△533,241	572,852

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△533,241千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、インドネシア

(2) その他アジア : 中国、台湾、バングラデシュ

当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,215,378	5,172,069	1,269,214	19,656,662	—	19,656,662
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	33,273	22,245	55,519	△55,519	—
計	13,215,378	5,205,343	1,291,460	19,712,182	△55,519	19,656,662
セグメント利益	450,301	89,704	28,439	568,445	△475,011	93,433

(注) 1 セグメント利益の調整額△475,011千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、インドネシア

(2) その他アジア : 中国、台湾、バングラデシュ

## 3. その他

## 生産、受注及び販売の状況

## ① 連結受注実績

(単位：千円、%)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)		対前年同四半期 増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	12,774,137	64.8	13,907,786	60.8	1,133,648	8.9
電力工事	3,793,208	19.2	6,140,074	26.9	2,346,865	61.9
空調給排水工事	2,841,650	14.4	2,297,902	10.0	△543,748	△19.1
機器製作	309,260	1.6	517,600	2.3	208,340	67.4
合計	19,718,256	100.0	22,863,362	100.0	3,145,106	16.0

## ② 連結売上実績

(単位：千円、%)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)		対前年同四半期 増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	12,331,085	63.8	12,893,581	65.6	562,496	4.6
電力工事	4,621,939	23.9	3,992,930	20.3	△629,008	△13.6
空調給排水工事	2,120,131	11.0	2,480,539	12.6	360,407	17.0
機器製作	263,004	1.3	289,611	1.5	26,607	10.1
合計	19,336,160	100.0	19,656,662	100.0	320,502	1.7